

# 地域産業の担い手育成プロジェクト（ものづくり分野）平成19～21年度

## 『地域に貢献できる専門的な技術を身につけた ものづくりの人材育成』

滋賀県

事業実施機関 … 滋賀県教育委員会、社団法人 滋賀経済産業協会

連携省庁 … 経済産業省中小企業庁

取組校 … 滋賀県立彦根工業高等学校、滋賀県立八幡工業高等学校、滋賀県立瀬田工業高等学校

### 事業目標

近江商人の「三方よし」の精神のもと、「基礎づくりよし・ものづくりよし・環境づくりよしの三方よし」を兼ね備えたマルチ技術者の育成を図る。

### 事業の概要

全国的に少子・高齢化、情報化、国際化が一層進展して、社会がますます複雑化し、多様化している。

これら社会構造、産業構造の変化に対応した学校教育、特に工業教育には電気・機械・設計をはじめとする多分野に取り組める人材を求めており、明日の「ものづくり」を支える実践教育が急務であった。

そこで3工業高校と県下の製造業を中心に400社で組織された社団法人滋賀経済産業協会が中核となり、企業ニーズに即した実践教育を各校に導入することによって、企業ならびに工業高校双方が抱える課題を解決し、地域に根ざし、地域に生きる「ものづくり」人材を恒久的に育成し、供給する新たな仕組みづくりを目指している。

#### 滋賀県における高校生ものづくり人材育成推進事業連携体制

#### 滋賀県産業人材育成連携推進委員会

滋賀県教育委員会

滋賀県商工観光労働部

実践教育研究会  
瀬田工業高校

実践教育研究会  
八幡工業高校

実践教育研究会  
彦根工業高校

#### 【関係協力機関】

- ・近江八幡商工会議所等
- ・草津、近江高技術専門校
- ・職業能力開発短期大学校

#### コーディネータ

(社)滋賀経済産業協会  
(会員企業400社)

#### 【実践項目：学校と企業が連携】

- ・生徒の企業実習
- ・学校での実践的授業
- ・教員の高度技術の習得
- ・企業との共同研究

### 事業内容と成果

#### 《生徒の企業実習》

##### ●内容

##### ①企業見学

地場企業の存在と業務内容認知を目的に3年間で4,000名の生徒がのべ400社の企業を見学した。

##### ②インターンシップ、デュアルシステム

3日から5日のインターンシップと10日間のデュアルシステムを3年間で1,300名の生徒がのべ700社で実習した。

##### ●成果

①企業見学では生徒および教員の多くが、今まで知らなかった地場産業の存在と業務内容の認知ができた。

②インターンシップ、デュアルシステムでは校内とは異なる緊張感とコミュニケーション感覚を体験することで社会人としての責任感やマナーを会得し、併せて、仕事の厳しさや難しさを体験でき、勤労観・職業観の育成が図れた。



## 《企業技術者等による学校での実践的指導》

- **内容** ①技能検定取得に向け、企業技術者などによる技能講習会を実施した。  
・旋盤技能講習会、木工技能講習会、電気工事講習会  
分析技能講習会、危険物講習会など
- ②企業技術者によるパソコンスキルアップ講座や臭気講習会、環境改善舗装など専門分野の実践的な指導を受けた。
- ③生徒の自立支援の一環で、講師招聘事業や先輩との懇談会を実施した。

- **成果** ①各種技能検定に多数の生徒が合格し、また県、地域、国のものづくり(技術)コンテスト等での優勝や入賞などすばらしい成果をあげた。
- ②社会人とは！エンジニアとは！について理解の深まりや、学校では指導できない実践的な技術を取得した。



## 《教員の高度技術取得研修》

- **内容** ①教員も生徒を指導できるレベルを目指し、機械加工の技能検定2級に挑戦！ 6ヶ月間企業での技能講習を受けた。
- ②企業から電子制御実習機材の提供を受け、3工業高校教員が合同で電子制御機器の出前セミナーを受けた。
- ③ガソリンエンジン分解組立講習や分析技術・技能企業研修やプレファブ工法・耐震構造研修など専門分野での実践的な指導を受けた。
- ④教員全体では5S研修や財務教育など、生徒が就職してからも必要な知識・手法を積極的に受講し、実践した。

- **成果** ①県内で初めて、教員が技能検定2級(機械加工)に合格！
- ②企業の先端技術・技能や5Sの取組みへの認識、5S実践ビデオ教材の製作。
- ③学校での専門教育に課題発見と授業内容改善のきっかけとなった。



## 《共同研究等》

- **内容** ①彦根工業高校では学科横断的の事業として企業と共同で「ロードトレインシステム」を完成させた。  
[機械科:ロードトレイン、環境化学科:バイオ燃料生成装置、建築・設備科:イベントハウス、情報技術科:電光表示板、都市工学科・情報技術科:GPS運行管理システム]
- ②八幡工業高校でも全科横断的の事業として企業と共同で「ミニECO鉄道」を製作した。  
[機械科:電車本体&客車、環境化学科:バイオ発電装置、建築科:レール、情報技術科:電車ボディ、など]
- ③瀬田工業高校は機械科、情報電子科、化学工業科が企業と共同で「マイコンカー」「二足歩行ロボット」等を製作した。

- **成果** ①全科横断的の事業を実践することで学科間の垣根を取り払うことができ、また工業高校生として専攻科以外の知識や技能も取得することで就職後も役立つ、工業人としてのモノづくりの周辺知識・技能を身につけることができた。



- 連絡先** ◆ 滋賀県教育委員会  
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
TEL 077-528-4573 FAX 077-528-4953 URL <http://www.pref.shiga.jp/edu/>
- ◆ 社団法人 滋賀経済産業協会  
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21 5階  
TEL 077-526-3575 FAX 077-526-3577 URL <http://www.biwa.ne.jp/~shiga-ia>